

04年度の県内の運動と行政・議会等の動き

地域連協や学童保育などの動き 役所の動き 議会の動き
次世代育成支援対策推進法関係 指定管理者制度

* 県連協事務局が把握している地域の動きです。まれもあることをご了承ください。

【東武】

沿線ブロック

沿線学習交流会 12月12日 於草加瀬崎コミュニティセンター 後援=草加市
「子どもの生きる姿をどう読むか～子どもの願いを受け止めて」

山崎隆夫（品川区立小学校教諭）

草加市 川口税務署がNPO法人に法人税課税を通告 会、担当課からも課税とならないように協力依頼。議会決議。国会議員からも税務署にはたらきかけ 7月1日？、税務署から会へ「あの話は打ち切りにしたい」 瀬戸健一郎（自由市民ク）「NPOへの業務委託と課税」/青木義之（共産）「次世代育成支援対策推進法 学童保育

4月開設の2ヶ所の児童クラブを指定管理者制度で実施 元気っ子クラブとエヌアイサービスが名乗り 元気っ子クラブが獲得 瀬戸健一郎（自由市民ク）「児童クラブ」/種子島久代（民主）「空き教室の開放」/青木義之（共産）「児童クラブ」

三郷市 市、今年度から担当課が教育委員会総務課に移行 担当「学校との連携がよりできるように」 苗村京子（共産）「次世代育成支援対策」 次世代育成行動計画 6月15日、2人を公募 上別府さんが応募 年5回を計画

05年度予算 乳幼児と親が集う子育ての悩みなどを語り合う「つどいの広場」の実施 苗村京子（共産）「市児童育成計画」 /金子雅子（共産）「三位一体改革」/村上香代子（市民派ク）「指定管理者制度」 /木津雅晟（自民市政会）「指定管理者制度」

八潮市 連協、（ ）総会 池谷和代（共産）「学童保育」 市、1カ所は公立学童保育新設 市に1億円の寄付が寄せられたことによる 近くのつくしんぼは児童減で運営が大変に 朝田和宏（市民と市政をつなぐ会）「指定管理者制度」 /戸川須美子（公明）「内部障害者への理解と支援」/池谷和代（共産）「指定管理者制度」

つくしんぼクラブ 単独でNPO法人を取得 将来、空き教室に入ること、現役保護者と指導員以外の方々の支援を得ることを視野に。

春日部市 会、（ ）総会 新部裕介（新政の会）「児童センター」/並木敏恵（共産）「学童保育」 どんこ=1ヶ所の民間学童保育（補助金無し、県連協独自に加盟）が補助金獲得などについて学習会 11月20日 森川

木下利夫（公明）「指定管理者」 /中川朗（公明）「三位一体改革」

05年度予算案 幼保一元化推進7,000万円 秋山文和（共産）「指定管理者制度」 /栄康次郎（彩政会）「放課後児童クラブ」/並木敏恵（共産）「学童保育」

越谷市 杉本千恵子（公明）「政令指定都市」/江原千恵子（自由市民ク）「保育ステーション」/阿部君江（共産）「子育て支援策」/中村穰二（新風ク）「指定管理者制度」

7月23日、公立の親2人が県連協に相談「公立学童保育は、待機児童がいる。3年生で対象とならない。来年は我が子は4年生になる。/父母会のメンバー7人くらいで話して、学童保育を自分たちで立ち上げたいとなった。どうしたらよいか？」お二人とも保育士資格を有ていて、指導員になってもよいとのこと 「公の形で実施する=公費が必要であれば、役所に相談することではないか？」

民間・げんきクラブ 9月1日から公立公営化、指導員は継続雇用 江原千恵子（自民市民ク）「子育て支援施策」/今村久美子（21市民フォーラム）「市民活動支援・NPO支援」 阿部君江（共産）「次世代育成支援策」

吉川市 田口初江（無所属）「指定管理者制度」 /小林昭子（共産）「次世代育成支援地域行動計画」

幸手市 連協、3月6日、鷲宮町と久喜市との合併問題で勉強会。 連協内部で組織の統一化等を検討（趣旨としては、久喜市に吸収される可能性が高い中で、幸手市の形態（公設民営）を維持するためには、全体の学童保育で統一した対応が必要と考え提案） 4月、臨時総会 統一化検討委員会立ち上げは見送り 7月3日、市連協会議 統一化について再度、討議 増田育夫（公明）「子どもの居場所づくり事業」/川井淑行（市民ク）「NPO支援策」/渡辺美智子（公明）「子育て支援対策（保育所や支援センター、小児救急医療対策など）」/高崎清治（共産）「学童保育（入所希望や障害児受け入れ） 三位一体改革と財政問題」/小島和夫（市民クラブ）「財政問題（国の三位一体方針と市の対応）」

市連協、3月12日に学習会「学童保育の“いろは”を学ぶ」 森川

久喜市 柿沼孝男（公明）「指定管理者制度」 /角田礼子（公明）「発達障害児対策（早期発見と新支援法への取り組み）」

岩槻市 市、さいたま市と合併に向けて作業中 現在の民間（元公立）は社会福祉事業団委託の方向で 連絡会や指導員からも指導員の継続雇用などで市にはたらきかけ。

さいたま市連協事務局と指導員レベルでは相談 9月に情報交換。合併に当たってどういう対応をしていくかを相談する予定 井上洋平（槻政会）「学童保育」/柿沼孝男（公明）「指定管理者制度」 /角田礼子（公明）「発達障害児対策（早期発見と新支援法への取り組み）」/井上洋平（岩槻彩政会）「次世代育成」 /金子尚（槻政会）

「子育て支援施設」/笠井博之（社民）「学童保育」/松本幸子（共産）「学童保育」 羽生市 齋藤隆（公明）「学校評価制度」/落合信夫（共産）「子育て支援の行動計画」 /永沼正人（獅子の会）「PFIの導入」/小野幸夫（獅子の会）「発達障害児者への対応」/岡戸稔（改革21）「公立保育園の見直し」

加須市 05年度予算案 夜間保育を実施する市内の民間保育園に2,400万円の助成金 笠原博之（社民）「安全で安心して過ごす放課後の子どもの居場所づくり」 全児童対策の動き？

【京浜】

沿線ブロック 12月10日 2月18日 於川口リリア 3月18日 於北本市
 川口市 板橋博美（共産）「児童育成計画」 市職員組合から11月10日事務所
 に相談「学童保育の指導員の組織化を展望して、指導員を対象に学童保育の基礎的なこ
 とについて学習会を1月から定期的に3回程開催したいが講師をお願いできないか？」
 05年度予算案 4月1日開設の戸塚児童センター運営事業2,384円
 戸田市 花井伸子（共産）「青少年の居場所」/ 花井伸子（共産）「青少年の居場
 所づくり」/岡崎郁子（共産）「指定管理者制度」
 蕨市 比企孝司（新政会）「次世代育成支援行動計画」 / 志村茂（共産）「学童保
 育の運営基準」/山脇紀子（共産）「学童保育の充実/次世代育成支援行動計画」
 さいたま市 連協 6月6日 総会 次世代育成行動計画協議会の委員に会長が
 委嘱。 日下部伸三（自民・彩政会）「放課後児童クラブ」/森永留美子（無所属の
 会）「指定管理者制度」
 次世代育成行動計画協議会に学童保育から要望を挙げるべく各学童保育から意見聴取
 中 「指定管理者制度」の条例は6月に策定
 市主催研修会 10月、片山恵子氏（全国連協会長）。11月、浅井春夫氏（立教大学教
 授） 市次世代育成行動計画協議会 「働く親のために」の柱がなく、「子育てして
 いるすべての家庭を支援する仕組みづくり」の柱に「放課後児童健全育成事業の充実」
 とあり、その中に「放課後児童クラブ」等と並べて「小学校施設における児童の健全育
 成事業」を並列 連協として意見を提出
 2月24日、県連協に間接メール「放課後児童クラブ室への上の子の入室を却下された。
 過去には、1、2年在室していた児童が学童入室を3年生で切られたことはほとんど無か
 った。市に異議申し立てをすることも考えている」 さいたま市連協を紹介
 3月2日、県連協に電話「今年4月から入所希望ということで12月に申請書を出した。
 区役所では、その時点では、夫の源泉徴収票が不足していたが1月24日までに届けて
 くれればということで、後日提出した。『12月に書類を整った方を優先的に入所し
 た』とのこと。」「民間の学童保育は3*₀近くにあるが、通わせ切れないし、施設を見
 せてもらったが福祉施設としても問題があるのではないかと思ひ、何とか公立に入れて
 欲しいと考えているが」 さいたま市連協を紹介
 次世代育成支援対策行動計画素案出される 今後は民設民営を基本に 市独自の
 運営基準の策定 等 パブリックコメントは約600件を越える見込み。大部分は学童
 保育について。3月16日の第5回審議会に向けて「民設民営」部分も修正の方向 学童保
 育関係者とは事前に話し合いを持つ予定。
 17年4月に放課後児童クラブへの待機児童が400人を超える見込み、市連協として緊
 急の対応を求めていく。
 「民設民営」について市議会の2月22、23日の会派代表質問で共産党・民主党・さい
 たま自由民主党の3つの会派が取り上げ、2月25日の保健福祉常任委員会でも、無所属
 の会が、「行政責任をどう果たすのか、待機児童対策をどう進めるのか取り上げた。
 鳥海敏行（共産）「三位一体改革」/岡真智子（自治ネット）「三位一体改革」/森
 永留美子（無所属の会）「次世代育成計画 /指定管理者制度」
 大宮地区 連協、総会 9月5日（日）に開催

与野地区 連協会、5月30日、総会 八幡学童保育から運営基準を満たしていないと
 要望書を提出する
 浦和地区 連協 5月23日、総会 11クラブ中9クラブが統一化賛成。
 連協、5月22日、閉会総会
 上尾市 連協、5月15日、総会 組織の統一化等の方針を提案。 6月議会で大石
 学童保育について一般質問 児玉晋（共産）「学童保育の充実」 市、6月30日、
 「学童保育運営管理プロジェクト」開始
 市連協、30周年 3月12日、記念事業 市連協、9月29日、市の「学童保育運営
 プロジェクトチーム」と意見交換 3つの形態を検討中 公設公営化、個別学童保育委
 託、一括委託 市連協、10月27日、統一化プロジェクトの中間報告 児玉晋（共産）
 「指定管理者制度」 / 糟谷珠紀（共産）「学童保育所の充実」
 市青少年課、3月11日に全クラブの保護者に「学童保育の管理運営に関する調査検討
 中間報告」を説明 糟谷珠紀（共産）「学童保育所の充実」
 北本市 連協、4月29日、総会 新市長・石津氏が出席。時間延長の要望があり、市
 連協で検討中 林信好（共産）「地域子ども教室推進事業」
 次世代育成行動計画協議会 10月15日 傍聴を組織 市、「北本市の公の施設に
 係る指定管理者制度導入にあたっての基本方針（素案）」出される 学童保育室8カ所
 も対象施設として明記 その後、連協としてはたらきかけ とりあえず撤回 吉住武
 雄（平成会）「幼児教育特区・幼保一体化など/指定管理者制度」/島野和夫（公明）
 「地域子ども教室」/岸昭二（公明）「指定管理者制度」 / 林信好（共産）「学童保
 育、障害児学童保育室」
 05年度予算案 子育て中の親が気軽に集い相談や交流ができる「つどいの広場」事業
 518万
 桶川市 柳町栄子（共産）「子育て支援」/北村文子（無党派）「指定管理者制度
 /放課後児童クラブ」 大沢和子（共産）「障害児学童保育室の充実」/関根隆夫
 （公明）「子の居場所づくり/発達の子の支援」/高野和孝（共産）「三位一
 体改革と地方財政」/大沢信幸（公明）「次世代育成支援行動計画素案」 / 北村和子
 （無党派）「幼保一元化」 05年度予算案 幼稚園と保育所の一体化事業4,080万円
 蓮田市 島津信温（公明）「学童保育」
 鴻巣市 岡崎清敏（公明）「指定管理者制度」 / 斉藤健児（共産）「指定管理者制
 度」 / 船田敏子（共産）「特養老人ホーム、在宅介護、学童保育」
 岡崎清敏（公明）「学童保育室」 05年度予算案 障害児学童保育室への助成15
 0万円/私立保育園の幼保一元化への取り組み26,000万円
 3月8日 以前、4年生になる親から「市は3年生までとしているが、どうしたらよ
 いか？」と県連協事務局に相談があった件でお礼の電話。その後、紹介した他の学童保
 育の保護者と相談して、「母親大会の交渉の場で要望、市長への手紙で要望する」など
 のアドバイス 市長への手紙を出したところ、回答「4年生まで延長、5・6年生につ
 いても事情があれば」という規定改正があったようす。
 行田市 東美智子（公明）「発達障害児への支援体制、家族へのサポート対策」

【東上】

ブロック会議 10月20日 1月12日 2月16日 3月16日
 沿線学童保育のつどい 12月12日(日) 於朝霞市 後援=朝霞市、同社会福祉協議会、同教育委員会、和光市、新座市、同社会福祉協議会
 分科会 「指定管理者制度」 講師=熊谷守朗氏、報告=和光市連協 「大規模」
 助言者=薄井会長
 和光市 連協、6月13日 総会 20人参加 5クラブ中3クラブ、2クラブが休会
 小林副会長来賓で 松本武洋(民主・新。会)「指定管理者制度」 /上野君子(共産)「子育て支援」
「指定管理者制度」の条例策定 10月に下新倉保育クラブのみ実施。8月5日 公開ヒアリングを実施。現在の運営主体=社会福祉協議会以外に、「エヌアイサービス」「サンクスアカデミー」「(株)プロケア」。16人が傍聴に 8月11日、結果発表「エヌアイサービス株式会社」に決定 13、17日に現在の保護者に説明会。 8月中旬に市連協会議で対策を検討する予定 05年度は残り8クラブを指定管理者制度で。
 次世代育成行動計画 11月に第1回 前会長、障害児学童保育から参加。ニーズのまとめ、5月中に。
 連協、市との話し合い 阿部かをる(公明)「発達障害者支援法」/上野君子(共産)「特別支援教育」/吉田けさみ(共産)「指定管理者制度」 荻野比登美(和光市民ネット)「指定管理者制度」 /石川淳一(緑風会)「総合児童センター」
 新座市 会、5月16日 総会 指定管理者制度について学習していくことに。 学童保育数18 17カ所に。16カ所に父母会。 次世代育成行動計画 先行自治体として計策定後も「子育て応援室」という機関を年末、ないし来年頭に設置予定。 川上政則(公明)「放課後児童保育室」/星川一恵(革新無所属)「次世代育成支援」
 会 10月6日、指定管理者制度についての内部研究会スタート 12~13人が出席 当面、他自治体の調査から 2回目=11月2日
 会 12月22日、指定管理者制度についての会議 50人 星川一恵(革新無所属)「次世代育成」 /石島陽子(共産)「指定管理者制度」
 学童保育の会、三役 指定管理者制度の問題で社会福祉協議会(課長レベル)と懇談、今後月1回のペースで進める予定
 市次世代育成支援対策行動計画推進協議会 委員の一般公募開始、2年の任期 会の会員から
 学童保育の会、三役 指定管理者制度の問題で社会福祉協議会(課長レベル)と懇談、今後月1回のペースで進める予定 社会福祉協議会「指定管理者制度で絶対とりた
い」 石島陽子(共産)「指定管理者制度」 市長「手続きがあるので来年4月。
現在の形態を無視してよいのか?現在の形態もよい。指導員の雇用もある」等と答弁。
 学童保育の会、3月25日指定管理者制度について要望書 予算市100万円減 走り出
して
 朝霞市 次世代育成行動計画 委員に連協の副会長、障害児学童保育の関係者が委嘱。ニーズ調査実施。 連協、児童数130人の学童保育の増設を要望。 福川鷹子(無所属)「中高生の居場所」/石川啓子(共産)「放課後児童クラブ」/浦川和子

(公明)「放課後児童クラブ」
 連協 10月22日、市との話し合い 対象学年の引き上げ 署名も届ける 回答が届く
指定管理者制度 市社協は「積極的」 担当者レベルでは「福祉は継続性が大事」としている
 次世代育成支援対策行動計画 素案出される 連協 2月5日、於朝霞市立図書館ビデオ上映会「こどものそら」 障害児放課後児童クラブなかよし共催 市手をつなぐ親の会後援
 志木市 伊地知伸久(しきの会)「NPO・ボランティア団体支援」 05年度予算案 学校評議員制度を一步進め、地域や一般の公募委員が定例会議を開催して社会に関われた学校づくりを進める「地域立学校経営協議会」90万円 磯野晶子(公明)「発達しょうがい早期発見」/小室京一(市政研究会)「指定管理者制度」 /桜井晴子(共産)「次世代育成計画」
 富士見市 会、5月15日 総会 事業団事務局長、国会議員、上福岡市、大井町の連協等からも来賓。議員はセレモニー後の意見交換会へも出席 片岡慎介(共産)「市民福祉活動センター内の児童活動センター」
 指定管理者制度導入に向けて社会福祉事業団、労組取り組み 労組は2月中に「保育指針」を作成する予定 川畑勝弘(共産)「放課後児童クラブの充実」/片岡慎介(共産)「南畑小学校への放課後児童クラブ設置」 指導員労組 2月5日、指定管理者制度で学習会 市連協に指導員組合から申し入れ
 上福岡市 策定委員会 浅井春夫氏(立教大学)、保育園のPTA連合会の会長、児童館父母会連合会の会長などが委嘱 伊藤美枝子(公明)「児童館の環境改善」
 山口公悦(共産)「次世代育成支援事業の行動計画及び数値目標」 /高畑博(明和会)「指定管理者制度」 /伊藤美枝子(公明)「発達障害児への支援」/青山博明(市民クラブ)「指定管理者制度導入に関する市の考え方」 /鈴木敬太郎(市民クラブ)「子育て支援施設の意味/次世代育成行動計画策定の意義」 /山川寿美恵(共産)「子育て支援事業」 市長選挙で現市長再選 大井町も再選 一度、解消した合併の話が再度起こる見込み
 大井町 会、5月9日 総会 町長も出席。合併の問題もあり、富士見市、上福岡市の会等からも出席。市の委託料減により300万円の赤字。保育料を11,000から+1,000円保育料の値上げ。指導員のボーナス4ヶ月 3.75ヶ月に改訂。運営基準とおりの運営をしていこうと提案。
 会、9月17日に上福岡市の関係者と「合併プロジェクト会議」 11月13日、富士見市、大井町、上福岡市の関係者で交流会 市町村合併と指定管理者制度の問題について
次世代育成支援行動計画に「県運営基準を参考に」と明記 05年度の委託料170万円カット 当初は200万円カットの予定だった。
 川越市 会、5月16日 総会 児童数全体で100人増員。学童保育の時間延長(7:30~8:30)と指導員の研修日を市が予算化したことに伴い、学童保育の会の会費を若干値下げ。児童数の大規模化が問題に。/キャンプが指導員が4週2休から4週3休実施に伴い、土曜日に指導員が参加できなくなってきた。会として保障するか?。

岩崎哲也（プロジェクト川越21）「地域子ども教室への取り組み」/倉嶋美恵子（同）
「学童保育の充実など、次世代を育むための取り組み」 /川口和子（共産）「子どもの
幸せと健やかな成長のために『子ども条例』の制定を」 9月20日、市に要望書提出
運営基準策定して 施設整備の改善 100人以上の大規模学童保育

05年度予算 子育て支援の「つどいの広場」の公共施設内への開設費用210万円
大野慶治（公明）「空き教室利用」/倉嶋美恵子（プロジェクト川越21）「次世代育成
支援の取り組み」 /佐藤恵士（共産）「学童保育施設の増設」 小林薫（プロジェク
ト川越21）「次世代育成支援対策推進法に基づく地域行動計画」 /片野広隆（民主）
「市の少子化対策」/佐藤恵士（共産）「公共施設への指定管理者制度導入」 /山村
健仁（共産）「来年度市予算と三位一体改革の影響」 児童募集、来年度は1,600人
が 現在1,848人の申し込み。100人以上の学童保育2ヶ所、40人以上22ヶ所に。2,
000人にも迫る。しかし、市は施設の新設は考えていない。 学童保育の会 2月1
3日、実践交流会 全体会 = 講演 = 下浦忠治（東京都品川区すまいるスクール指導員・
全国連協副会長）+ 6分科会

高階北学童保育 市の生涯学習教育センターへ移転。 月越学童 建て替え 計画見
直し 次世代行動計画でき、関係者も入れて団体協議会を立ち上げ
坂戸市 会、5月23日 総会 保育料を2,000円増額。指導員のボーナスカット。

04年度から学童保育の会に事業を一括委託化

次世代育成行動計画 03年11月に策定委員会発足。15人中、4人が「保育をよくす
る会」関係者。5回の予定に対して「不足」を指摘したところ、「協議会」という形で
会議（無報酬）を開催することに。

次世代育成支援行動計画が策定される。市の特定事業主行動計画も策定される。

学童保育の会加盟の学童保育の指導員たちが1月16日、労組結成、自治労連に加盟
東松山市 会、5月15日 総会 来賓に公明・共産議員。延長保育料の見直しを提案。
/保育料を上げずに指導員の賃金を1,000円増。

次世代育成行動計画 理事長が参加 比較的意見が述べやすい感じで、新座市の例を
出して「協議会に保育も準備」「公聴会開催」など実現へ。7月21日、第2回協議会。

2カ所の学童保育に泥棒被害 100万円 保険は入っているものの・

運営基準活用促進事業 たけのこクラブの拡張 15㎡、30人分増設 総額500万円、
うち1/4の125万円は当事者 = 学童保育の会が負担 「埼玉県地域子育て応援事業」
に学童保育の会が選定される 30万円

次世代育成支援行動計画に「運営基準の活用」を明記 市の合計特殊出生率は1.
07人 初めて入所児童がマイナスに

鳩山町 10月27日、おしゃもじやまクラブから相談「85名の大規模学童保育になっ
て、100名になる可能性も。分離もすぐには困難な中で、希望者は受け入れたい。生活
づくりをどう進めたらよいか？」 「県連協なり全国連協でまとまった方針や方法があ
るわけではない。それが、今まさに共通して考えるべき問題。一緒に考えていきましょ
う。さしあたり、12月12日に東上沿線のつどいで分科会があるので参加して一緒に考え
ましょう」

鶴ヶ島市 金泉婦貴子（民政クラブ）「次世代育成支援行動計画」 /滑川光彌（い

ずみ会）「学校運営協議会の必要性」/川合利枝（公明）「土日保育サービス」
日高市 連協、5月16日 総会 定員大幅増の学童保育。 市、文部科学省の「地
域子ども教室」を実施する 日 総会 定員大幅増の学童保育。 市、文部科学省の
「地域子ども教室」を実施する 加藤清（新風日高）「市内学童保育室の課題と展
望」

公立 = 高根学童保育室 指導員が自治労連に加盟、4月末に市長へ要望書、6月1日
に「団体交渉」（1回目、市は「団体交渉」ではなく「話し合い」） 臨時職員の正
規化 障害児受け入れ時の指導員の加配 市として指導員の研修会の開催 市は
臨時職員全体の見直しが必要。直ちに善処は困難 今までも対応。今後も必要なら対応
したい 県主催の研修会には参加している / 7月16日、2回目の「団体交渉」 進展な
し / 8月4日、議会文教厚生常任委員会が市内6カ所（高根学童保育室を含む）を視察
公立 = 高根学童保育室 運動していた指導員は9月末で「解雇」（臨時職員の雇い
止め）

9月17日、陳情書 市、今年度、社会保険の事業主負担分361万円カットをする方
向 会、11月10日に交渉 市は「やらせてもらいます」 次世代育成支援行動計画
3回でおしまい コンサルタントまかせ 文部科学省の「子どもの居場所づくり事
業」具体化 高萩北小学校に「輝多っ子アフタースクール」10月2日、開校式、月・水
・土 学校の体育館、家庭科室等を活用して 同小学校内には学童保育（民間）が余
裕教室を活用して別にある

公立・高根学童保育室、学童保育の会委託に 廣川千恵子（みんなの会）「次世代
育成支援行動計画」

寄居町 会から1クラブ脱会。補助金は支出 県連協に独自に加盟

1カ所公設化、1カ所9月から公設化 次世代育成行動計画委員に連協会長が選出
市の計画素案に「養護学校放課後児童クラブの公設化」が明記

【西武】

ブロック会議

所沢市 会、5月30日、総会 財政赤字に伴い、保育料2,000円アップ。それでも委
託料800万円（北秋津学童クラブの分）、保育料1,000万円の赤字。北秋津学童クラブ
の多数の保護者が別学童保育を設立。学童クラブの会から脱退。北秋津学童クラブは1
0人以下の少数に。 全児童対策 = 「ほうかごところ」 25坪に100人の児童
会、7月10日 「次世代育成行動計画って何？」学習会 講師 = 小峰弘明氏（県こども
家庭課主幹） 桑島健成（黎明）「生活クラブ」/赤川洋二（民主党）「若狭学童ク
ラブの移転」/城下師子（共産党）「次世代育成支援」 /高橋大樹（市民会派せいし
ん）「放課後児童対策」 6人が学童保育について質問。うち3人が運営基準を使って
質問。

小林澄子（共産党）「アウトソーシング」/桑畑健也（黎明）「発達障害者支援法」
/菅原恵子（共産党）「次世代育成支援対策」 /浅野美恵子（民主党）「放課後児
童」/「並木東学童クラブ」/水村篤弘（民主党）「NPO支援制度」
全児童対策事業「ほうかごところ」 来年度も2ヶ所開設、公立の学童保育 = 生活ク

ラブのある学区

7月、11月に市と交渉 現在、クラブの会として5万人をめざして署名行動 学
 童保育の会、署名をもとに助役交渉
 飯能市 会、5月16日、総会 月2回、理事会。月1回、評議委員会。6月7日に市
 にあいさつ。

滝沢修（共産党）「児童クラブ」/小谷野修（新世第一）「幼保一元化」/佐野春雄
 （公明）「『公の施設』の管理」 /山田利子（共産党）「保育所の民営化」/ 狭山
 市 吉池美耶子（未来フォーラム）「軽度発達障害児童・生徒への対応」/高橋ブラ
 ンクソン久美子（無所属）「幼保一元化」

【 北 部 】

ブロック会議 7月9日 9月17日

ブロック交流学習会 1月30日、於美里町 104名 内田れい子（家庭教育カウンセラ
 ー）

熊谷市 連協、（ ）総会 林真佐子（共産）「次世代育成支援地域行動計画」
 /安倍正剛（社民）「指定管理者制度導入に当たって」 /石橋咲子（社民）「業務
 委託」 連協、7月11日、 ランドセルゆれて上映会 市、市教育委員会、市社会
 福祉協議会後援 松本富男（新世紀）「三位一体改革と自主財源確保」/林真佐子
 （共産）「三位一体の税財政改革、その影響」/松本貢市郎（行革21）「LD・ADH
 D児童・生徒に対する支援・指導」/林真佐子（共産）「指定管理者制度」 /谷幸代
 （公明）「発達障害児（者）支援対策」

深谷市 連協、（ ）総会 佐藤美智子（公明）「障害者支援費制度」/清水睦
 （共産）「民間学童保育（児童クラブ）」

本庄市 矢島孝一（共産）「 指定管理者制度の問題点 本市における次世代育
 成行動計画 」/高橋文子（共産）「無認可保育所の保育料への消費税課税問題」
 ちびっこステーション（未加盟・民営）から県連協事務局に教育委員会とのやりとりの
 方法について質問 回答し、加盟のお願いもしました 金井悦子（公明）「学校評
 議員制度の充実」/小林千代子（市政倶楽部）「指定管理者制度」

秩父市 富田恵子（公明）「障害者福祉支援費」

川本町 会、5月14日総会、3議員、教育長が出席。指導員に3,000円のベースアッ
 プ。

障害児加算4月から支出されていたが、8月で障害児退所してゼロに 補助なくなり
 マイナス96万円 会の準備金100万円を支出 会、「町の負担分は支出して欲しい」
 と要望していく 指導員の冬のボーナス支出できるか？

会、11月初めに要望書 北学童保育所が90人の大規模になって、増築ないし増設を
 要望 指導員の間人件費補助して 次世代育成行動計画協議会 会長=町長 4回
 を予定

美里町 4月から社会福祉法人委託の学童保育が2ヶ所スタート 民間・共同学童保
 育「おおぞら」「どんぐり」廃止

岡部町 閉園となる町立幼稚園施設4ヶ所を活用して学童保育開所

【 指導員連協 】

総会 5月19日 薄井、森川出席 180人参加（参加者数減）

加盟クラブ減に伴い、会費200円値上げ提案 承認

今後の財政確保の方法を考えることが必要、例えば、現在無料の研修会（6月の基礎
 講座、10月の労働問題基礎講座）の有料化、未加盟学童保育と研修会への参加費に格差
 を設ける等を検討中

代表委員会 6月2日 7月7日

学習研究委 父母と夜の会議の他に、子どもの実態を出し合う昼間の指導員だけの会議
 も開催したい。

労働条件との関わって 地域では、保育料アップの一方で指導員のベースダウンの話。

指導員の労働条件をどう考えるかを討議していく必要。

大規模学童保育が増加 2つに分ける必要を感じつつも、踏み出せない。そんな中、子
 どもが行方不明となる事件も。

研修会への参加状況に偏り 午前中仕事として認められていても選択している地域・指
 導員も。参加しても感想も出ない指導員も。

代表委員会

実践交流会に向けた準備（レポートカード作成） 地域によって実践報告・討議の状
 況に格差 労働問題基礎講座の準備 指導員学校の講師を沿線ブロックに依頼
 一日学習会のまとめ 指導員学校のまとめ 実践交流会のまとめ

【 障害児学童保育ブロック 】

ブロック会議 5月11日 6月8日 7月6日 9月7日 10月14日 11月9日

12月7日 1月18日 2月15日 3月8日 5月17日

新年度体制の確認 1)ブロック独自の会費として5,000円徴収 2)会議を北部
 （午前中）と南部（夜）に開催する

6月27日のブロック全体会議の打ち合わせ そのまとめ 05年度県予算について
 の話し合いの要望づくり 市町村への要求とはたらきかけの交流 来年度のブロ
 ック組織・会議の進め方（2ブロック分割する？） 放課後タイムケア事業の評価

ブロック組織と会議の持ち方 3月13日のこども・夢・未来フェスティバルへの参加
 ブロック全体会議へのまとめと方針づくり

ブロック全体会議 6月27日（日） 20クラブから43人出席

ブロック独自の県との話し合い 10月19日

ブロックとしての行事 12月27日、冬の運動会 14クラブ300?人参加

*** 学童保育のようす**

バナナキッズ 12月9日、伊奈町議会でバナナキッズの問題について質問

太陽の子 寄居町の次世代育成行動計画の素案に「太陽の子の公設化」

なかよし 2月5日 市学童保育連絡協議会と共催で「こどものそら」上映

2月11日 なかよし講座 講師=橋場隆氏

たけのこ 和光市 05年度から運営費補助として児童月額3000円実現
すきっぴ 12月22日、児童が家庭でお風呂の最終にてんかん発作で死亡
ぼしえっと 補助金、川越市より16年度全額支出。17年度は再検討とのこと。

★ **「全国障害児放課後保障連絡会」の動き**

6月6日 三都県会議 6月20日の内容、進め方の討議
6月20日 準備事務局会議 方針 規約 予算
7月4日 三都県会議 まとめ
8月7日(土)夜に第1回総会を予定 全国組織のスタート

10月7日 厚生労働省と懇談
10月30日 実態調査(箇所数 自治体施策・補助)の会議(於京都)
11月14日 4役・事務局会議(於東京) 厚生労働省の概算要求「放課後タイムケア事業」の評価
12月初中旬 厚生労働省に要望
12月19日(日) 実態調査会議(於京都)
2月11日 4役・事務局会議(於東京) 「放課後タイムケア事業」の評価と今後、
広げていくための議論
2月13日 「放課後タイムケア事業を学ぶ」於京都
3月20日 放課後タイムケア事業を学ぶ 地域でのとりくみ 実態調査の中間報
9月25日 第2回全国放課後連総会(於関西方面)

全国組織加盟状況 ただいま19都府県

埼玉・千葉・東京
滋賀・徳島・福岡・栃木・群馬・愛知・京都・和歌山・神奈川・福島・静岡・
広島(準備会)・鹿児島(準備会)・兵庫(準備会)・大阪(準備会)・岡山(準備会)